

参加型セミナー SDGsを活用した活動整理術

～ 基本の き ～

2月29日(土) @京都経済センター4階 (会議室4-A)
(開始13:30 ~ 終了16:30)

社会と環境に思いやりのある活動を続けるために。

*当セミナーは、ワークショップ形式にて設定された課題や原因、それらの相互作用について検討・理解を深めると共に、参加者が実施する事業・取組の位置づけをSDGsの観点から整理する方法を身に付けることを目的としています。
環境経営へシフトするための第一歩となるような内容です。

講師

高木 超 氏

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任助教
国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット
(UNU-IAS OUIK) リサーチ・アソシエイト)


齋藤 久也 氏

京都市総合企画局総合政策室 SDGs・レジリエンス戦略室 課長)

プログラム

- 13:15～13:30 開場
- 13:30～13:35 開会
- 13:35～14:25 講演
「SDGsから見る環境・社会配慮の基礎・基本(仮)」高木 超 氏
- 14:25～15:05 事例紹介「SDGsに係る京都市の取組」
- 15:05～15:15 休憩 齋藤 久也 氏

ワークショップ

-  15:15～16:25
「SDGsの観点からの事業・取組の考え方(仮)」
(ファシリテーター) 高木 超 氏
- 16:25～16:30 閉会

【講師プロフィール】

高木 超 (たかぎ こすも, Cosmo TAKAGI)

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任助教／国連大学サステナビリティ高等研究所
いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット (UNU-IAS OUIK) リサーチ・アソシエイト

NPOや民間企業を経て、2012年から神奈川県大和市役所の職員として住民協働、厚木基地問題、待機児童対策を担当。17年9月に退職し、渡米。クレアモント評価センター・ニューヨークの研究生として「自治体におけるSDGsのローカライズ」に関する研究を行うほか、国連訓練調査研究所 (UNITAR) とクレアモント大学院大学が共催する「SDGsと評価に関するリーダーシップ研修」を日本人で初めて修了。2019年2月から現職 (国連大学は2019年9月着任)。鎌倉市SDGs推進アドバイザー、能登SDGsラボ連携研究員のほか、ミレニアル世代を中心にSDGsの達成に向けて取り組む団体、SDGs-SWYの共同代表も務める。
2020年3月に「SDGs×自治体実践ガイドブック (学芸出版社)」を出版予定。



【定員】 30名 (申込み先着順)

【参加費】 無料

【会場】 京都経済センター 4階 (会議室4-A)

【主催】 京都市

【実施】 京のアジェンダ21フォーラム

(公益財団法人京都市環境保全活動推進協会)

【後援】 特定非営利活動法人 KES環境機構

【会場へのアクセス】



*公共交通 (バス・地下鉄) をご利用下さい。

公共交通機関をご利用の場合

- ・京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出てすぐ
- ・阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結
- ・京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ
- ・京都市営地下鉄「京都駅」より烏丸線乗車3分
- ・阪急電車「河原町駅」より京都線乗車2分
- ・京阪電車「祇園四条駅」下車市営バス「四条京阪前」より乗車約9分

申込み方法：メールで必要事項をお送りいただくか、以下の申込書をご記入の上、FAXでお送り下さい。

問合せ・申込み先：(公財)京都市環境保全活動推進協会アジェンダ課 (担当：相澤)

○メール：agenda@ma21f.jp ○FAX：075-647-3536 TEL：075-647-3535

会社・団体名			
参加代表者名		部署・役職名	
TEL		FAX	
メールアドレス			
その他の参加者名			